

平成 29 年度日本放射線技師連盟臨時理事会（JART 第 1 回企画委員会併催）議事録

日時：平成 29 年 10 月 14 日（土）16 時 20 分～17 時 00 分

場所：鈴鹿医療科学大学 JART 記念館 2 階大講義室（三重県鈴鹿市岸岡町 1001-1）

出席者：

理事：中澤靖夫（理事長）、篠原健一（副理事長）、佐野幹夫（副理事長）、江田哲男、  
北川明宏、熊代正行、児玉直樹、小林一郎、富田博信、橋本 薫、板東道夫

欠席者：

理事：畦元将吾、井戸靖司、大塚 亨、小田正記、小川 清、轟 英彦、中澤洋治、  
吉浦隆雄

監事：田城邦幸、播間利光

< 議事 >

1. 第 48 回衆議院議員総選挙について【資料】

中澤理事長より、畦元理事が自民党比例代表で中国選挙区より立候補するので、応援していただきたい、中国選挙区の鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県に所属する会員ならびにそれ以外の地域でも中国選挙区に住んでいる親戚、知人には、自民党を応援していただきたいと説明があり、協力依頼がなされた。

また、小選挙区から一人が落選すると比例に影響が出てくるので、小選挙区も自民党を応援していただきたいと合わせて協力依頼がなされた。

2. 柔道整復師法改正案反対について【資料】

中澤理事長より、9 月の JART 全国会長会議の際にも説明したが、この法案反対においても行政や立法府への取組みは重要となる、柔道整復師連盟は年間 1 億円以上の予算で活動している、本連盟の強化が喫緊の課題となっていると説明があった。また、法案反対について各都道府県診療放射線技師会で決議いただきたいと指示があった。

3. その他

< 各理事からの主な意見 >

- ・支部として、どのように動いていけばよいか分からない。看護連盟などからレクチャーいただきたい。  
→中澤理事長より、共同企画でセミナーなどの開催の必要がある。
- 熊代理事より、県議との付き合いが大切であり、各選挙区にメインのサポートが必要の必要性についての意見があった。
- ・衆院選について投票を促している。参議院選挙の時は個人名での応援だったが、今度は政党名なので難しい。
- ・中国選挙区の親戚にお願いしている。
- ・県の理事会で役員は連盟に入会していただくようお願いする。
- ・地域会長会議でも連盟の入会促進をする。
- ・県の理事会で柔整師法改正案反対の決議をした。
- ・地域学術大会の受付の横で入会募集をしようと思う。
- ・企業献金発掘の必要性について。
- ・各県で連盟を設立すべき。
- ・JART の入会促進と同様、上から目線でいっても動かない、日ごろから地道にコンタクトを取ってやっていかなければいけない。